



# 学校だより【第3号】

令和2年6月17日発行 横浜市立中和田中学校 校長 山 義明

**学校教育目標 自ら学び、自他を大切にして、社会に貢献する生徒を育てます**

先週までの午前と午後の分散登校から、今週は段階的な学校再開の第二期、学級での全日授業が行われています。登校する生徒の様子を見ても、どこかホッとしているように感じます。保健管理や環境衛生に十分配慮して教育活動を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にあたっては、ご家庭の協力も不可欠です。引き続き、ご協力をお願いします。

月曜日からは、ハマ弁を含む昼食も始まっています。教職員は昼食指導の際、特に手洗いやマスク着用の徹底を図りながら、準備の過程での感染防止に努め、食べる時には机を向かい合わせにしない等座席の配置を工夫して、3つの密が重なることを避けるようにしています。

本来ならば、生徒は楽しく昼食をグループで食べたり、生活班で食べたりするところですが、互いに向き合わないようにするために、写真のように全員黒板を向いて食べています。

また、今年度から昼食時間について考え方を変えました。

「昼食・昼休み」の時間として35分。昼食開始15分後に別チャイム(いつも鳴るチャイムと違う音)を鳴るようにしています。変更の理由として、主に「ハマ弁の喫食率上昇により、それを取りに行くことで昼食開始が遅れ気味になる。」「特に1年生は食べ始めるのと食べるのに時間がかかる。」があります。

そこで、昼食と昼休みをひとまとまりとして扱うことで、生徒が自分のペースで昼食をとれるようにしながら、同時に昼休みの活動(図書館開館・ボール貸し出し)も確保する必要があるので、開始15分後に別チャイムを鳴らすことを考えました。チャイムにとらわれずに、昼食をとって大丈夫ですと学級担任から話しました。

このようなことも含め、学校説明会の席で丁寧にお話ししようと思いましたが、それができません。先日お配りした、学校説明会の資料や年間行事予定などについて質問がありましたら、遠慮なく学級担任にお知らせください。

7月からは部活動の再開が予定されています。1年生の仮入部体験の機会も考えています。6月1日学校再開の日、私は生徒にメッセージを伝えました。その終わりに、「大人である私たち教職員は、未来を担う皆さんにできる限り聞かせていきたいのは、「明るい話」「おもしろい話」「賢い話」です。共にがんばっていきましょう。」と話しました。

引き続きよろしく申し上げます。



分散登校時の授業



昼食の風景

